



こんなに減らせるんですよ！

洞爺湖町のごみ処理量は年々減少し、19年度のごみ処理量は全体で5,484 t（前年比2%減）となりました。そのうち、缶・びん・ペットボトルや資源くんなど2,043 tの資源が回収されリサイクルされています。全体の約37%がリサイクルされていることとなります。

また、リサイクルの取組も大切ですが、ごみを出さないための取組に目を向けてみてはいかがでしょうか。レジ袋の有料化も進んでいます。マイバックを持ってのお買い物はいかがでしょうか？

温室効果ガスも減らしています！

19年度中にリサイクル処理された2,043tを焼却処理したとすると、約694tのCO₂が削減されています。

普段の生活の中から温暖化防止も進めていきましょう。

年 度	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源ごみ (カ・ビン・ペット)	資源くん (生ごみ)	資源ごみ 集団回収	合 計
18 年度	3,036 t	498 t	184 t	1,248 t	590 t	5,556 t
19 年度	3,002 t	439 t	161 t	1,273 t	609 t	5,484 t

知っていますか？ ペットボトルキャップの回収運動！！

ただ捨ててしまうだけのペットボトルのキャップですが、回収して売却した利益をワクチンにかえて途上国の子供たちを救う取組があります。

キャップ1個は小さくてもみんなが集めれば大きな力にかかります。

ご家庭や職場などで取り組んでみてはいかがでしょうか。

キャップを集めて、ビニール袋に入れて北海道新聞販売所へお届け下さい。何個からでも受付けてくれるそうですよ。

対象は材質が「PP（ポリプロピレン）」のもので、汚れているものはよく洗浄してから出してください。

【回収場所・お問い合わせ】お近くの北海道新聞販売所へ

CO₂の削減もできるよ。焼却処理した場合と比較して、キャップ800個で6,300gのCO₂の削減効果があるよ。



集められたペットボトルキャップは、バスケットボールチームの「レラカムイ北海道」を通じて、「エコキャップ推進協会」に届けられ、リサイクルメーカーに売却されます。その売却益をワクチンの寄贈団体に寄付することで途上国の子供たちにワクチンを届けます。

例えば、ポリオワクチン1人分20円。キャップ約800個で1人分のワクチンが購入できます。

まち美化ボランティア

すでに多くの団体、個人みなさんが活動しています。

美しい洞爺湖の自然や道路、公園など地域の公共の場をみなさんの手できれいにしてみませんか？



【登録状況】○ 個人21 名
○ 団体15 団体（481 名）
（8月25日現在）

※登録は引き続き受け付けています。

◎活動紹介（30ポイント達成）

今月は、洞爺湖温泉地区の桑原ヨシ子さんをご紹介します。

お住まいになっている温泉8区を中心に、町道沿線や公園内の草刈やお花の手入れなど幅広く活動していただいています。